



活動報告

石川県巨樹の会
副会長 間明弘光

石川県巨樹の会とは

初代会長の故 里見信生（金沢大学教授）が「豊かな緑づくりの一環として貴重な巨樹・老樹等の保存と、その環境整備並びに樹の文化等について普及活動を行う」ことを目的に、平成元年4月22日に設立された。

会員等数 146（個人128、団体13、購読5） 令和6年4月現在

会長 高木政喜

受賞歴

- ・平成9年 朝日森林文化賞
- ・平成12年 環境庁長官賞

第3回巨木を語ろう全国フォーラム加賀大会の開催

- ・開催期日 平成2年4月28日（土）・29日（日）
- ・開催会場 加賀市文化会館・加賀市中央公園・加賀市・金沢市
- ・大会内容 基調講演・パネルディスカッション、探訪会A、Bコース実施

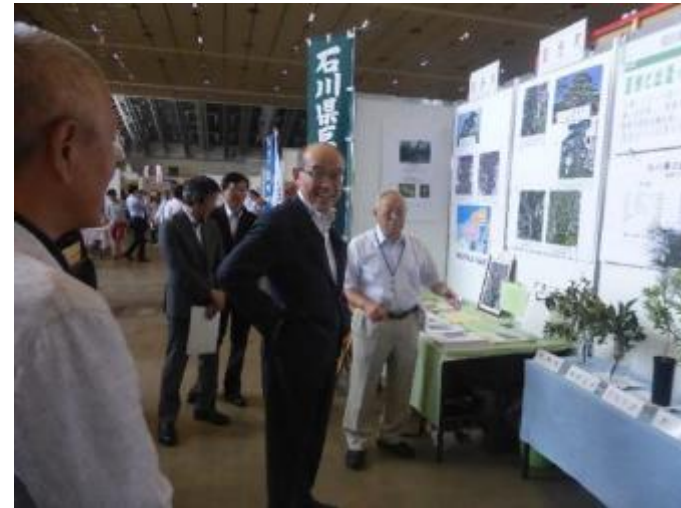
第30回巨木を語ろう全国フォーラム石川・金沢大会の開催

- ・開催期日 平成29年9月30日（土）～10月2日（月）
- ・開催会場 石川県文教会館・テルメ金沢・ほかに県下一円
- ・大会内容 シンポジウム・交流会・巨樹探訪ツアー5コース等の実施

石川県巨樹の会の活動

◆保護活動

- ・ 県内に現存している巨樹・巨木林の調査を行い、その現状を把握
- ・ 天然記念物指定等の保護対策の提言
- ・ 病害等の診断や治療および提言、保護育成技術や知識の習得、普及



◆広報普及活動

- ・ 巨樹探訪会（年2回）
- ・ 講演会の開催、研修会、自然観察会等への講師派遣
- ・ 会報「巨樹いしかわ」の発行（年2回 2月，8月）
- ・ 「いしかわ環境フェア」など各種行事への参加

学生を対象にした活動

◆令和4年12月22日

金沢林業大学校公開講座

「巨樹と語ろう」と題して
大学生に2時間の講義

◆令和5年11月5日

穴水町林業研究会研修会

「巨樹と測ろう」と題して
小学生親子に室内講義と
巨樹の直径や樹高を測定
を併せて約3時間

金沢林業大学校公開講座



金沢林業大学校研修生や
市民など30名が参加



金沢林業大学校公開講座

身近な巨樹 巡ってみて 金沢林業大学校公開講座



県内にある巨樹を紹介する間明弘光さん＝金沢市永安町で

森林に親んでもらおうと、金沢市が運営する金沢林業大学校の公開講座が、同市永安町の金沢森林組合であった。県巨樹の会の間明弘光副会長（68）が「巨樹と語ろう」をテーマに約二時間講演した。

間明さんは長年、県職員として林業に携わった。同会には一九八九年に入会。九五年に林業専門技術員の資格を取得したことから、後継者育成などの講師を務めている。巨樹には「大学一年生の夏休みの課題で初めて触れた」と参加者の笑いを誘った。

講義では巨樹の定義の解説をはじめ、「神社に多い」などの豆知識を紹介。市内の巨樹の一つに、同市広坂のしいのき迎賓館（旧県庁）前にあるスタシイ「堂形のシイノキ」を挙げた。

「身近にあり過ぎて忘れがちだが、巨樹を巡ることで金沢の未来を形づくると思っている」と呼びかけた。同校の研修生や市民ら計三十人が参加。同様の講座は二〇〇九年の開校以降、毎年二回開いている。

（岩本雅子）

令和4年12月23日付
北國新聞 朝刊

穴水町林業研究会研修会



輪島市の小中学生親子8名と
林研グループ10名が参加



タラヨウの葉に
文字を書いて
もらう体験も

穴水町林業研究会研修会



すでにデータがある
モミの巨樹を再測定



新たに巨樹となった
屋敷前のケヤキ

穴水町林業研究会研修会



幹回りを測定し、巨樹に親しむ参加者
川穴水町曾福

穴水で巨樹幹周り測定
輪島の小中学生

穴水町林業研究会のイベント「巨樹をはかろう」は5日、同町曾福で開かれ、輪島市内の小中学生ら8人が巨樹を測定して魅力に触れた。

同研究会女性部長で「県巨樹の会」会員の坂本ちづるさん方で開催された。巨樹の会の間明弘光副会長が指導し、庭のモミノキの幹回りを巻き尺で測った。近くのケヤキも測定し、巨樹に当たることを確認した。

県内の巨樹について学ぶ催し「巨樹をはかろう」が5日、穴水町曾福であり、「県巨樹の会」の間明弘光副会長(65)の手ほどきで輪島市内の小中学生ら8人が巨樹を測定し、樹木の成長に理解を深めた。

町林業研究会が主催。同会女性部長で県巨樹の会の会員、坂本ちづるさん(72)方の庭に育つモミの巨樹の幹回りを巻き尺などで測っ

た。付近のケヤキも測定し、新たに巨樹に該当することが確認された。

測定前には、地上1・3メートルの幹回りが3メートル以上であるという巨樹の定義や、県内に約2400本の巨樹があることを間明さんが説明した。

催しは、県の森林環境税を活用した「こども森の恵み推進事業」の一環。
(小林大晃)

巨樹の大きさ測ろう 穴水 輪島の児童ら挑戦



県巨樹の会の間明弘光副会長(手前右)の手ほどきでモミの巨樹を測定する参加者らー穴水町曾福で

令和5年11月6日付
北國新聞 朝刊

令和5年11月6日付
北陸中日新聞 朝刊

会の活動を発信

会の活動については
ホームページや
Facebook・X等で
その都度発信している

年に2回行っている
巨樹探訪会は
これらの情報を見て
参加希望者が
増える傾向である



Facebookで発信

会の活動を発信

いしかわ環境フェア

当会のブースで
県内の巨樹の写真
今年行った巨樹調査
会のパンフレット
巨樹探訪会情報
を発信している

説明を聞いて
入会される方もいる



いしかわ環境フェアで
巨樹のパネルを展示

巨樹データベースを公開

巨樹データベース公開

当会のホームページで
県内の巨樹データベース
を公開(R6.5.10から)

巨樹データベース更新

できる範囲でデータベース
を更新している
会員以外からの
巨樹現地調査にも対応



石川県巨樹データベースの閲覧について

石川県巨樹の会が2008(平成20)年に創立20周年を記念し、石川県内の全ての市町村で確認された巨樹データを20周年を機に20周年記念誌(以下「記念誌」)を発行いたしました。これは全国的にも先駆的取り組みであり、多くの貴重なデータをデータベースに保存されてきました。その後調査は行われ、新たに発見された巨樹や再調査することによって原本のデータを測定したものと共に樹死や伐倒などで消滅したものがわかる結果、合計2,800本のデータとなりました。

これをベースに更新する調査やデータの入れ替えが出来るようデータベースに番号を付け重複や誤りなどが無いように対応するとともに、これらのデータをエクセルデータとして体系的な作業を進めて参りましたのでここに公開いたします。

【表の説明】

データNo.	市町村	樹高(m)	樹齢(年)	直径(cm)	種名	所在地	所在地	樹高(m)	樹齢(年)
1	加賀市	13248	1	1	1 タフノキ	白山神社	北本市(西の北部)		542
2	加賀市	13248	1	2	2 カスミヅクラ	白山神社	北本市(西の北部)		492
3	加賀市	17500	1	3	3 スダジイ	ふじはし樹林社	妙高市(西の北部)		480
4	加賀市	17500	1	3	3 2 ケヤキ	ふじはし樹林社	妙高市(西の北部)		
5	加賀市	17508	1	4	4 スズ	湯澤神社	湯澤市(西の北部)		571

(データNo.): 2,800本のデータをナンバリングしたものと
(市町村): 県内の市町村(合併前の市町村)を
(市町村コード): 同市の市町村コード
(所在地): 「20周年記念誌」に記載されているページ数
(樹高): 上記ページの○○○目録に記載されている数を表示

ホームページにて
データベースを公開

石川県巨樹の会活動報告

ご清聴ありがとうございました

石川県巨樹の会ホームページ

<http://maggykei.la.cocan.jp/index.html>

